

# 3月給食たより



令和7年2月10日

さんかんしおん「ことば」しさんかんしおん「ふゆ」かかん「さむ」ひ「つづ」あと「か」白くらい「あた」かい「ひ」が「つづ」くことをいいます。これが「く」「かえ」ると、「すこ」しずつ「はる」「きこう」へと「か」変わっていきます。残りの「の」「さむ」「ふゆ」冬も「げんき」に「の」「こ」「はる」乗り越え、「はる」春を待ちましょう。

## 桃の節句

3月3日は、「桃の節句」とも「上巳の節句」とも呼ばれ、女の子の健やかな成長と幸せを願う日です。ひな人形を飾る風習は、室町時代頃に始まり、一般に広まったのは、明治時代以降といわれています。それまでは、厄をはらうための紙の人形だったといわれています。桃の節句につくれる行事食には、はまぐりのお吸い物やひしもち、ちらしずしなどがあります。

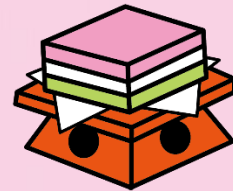


## ひしもち

ひしもちは、桃の節句で供えるひし形のもちのことです。ひしもちの色や色の並び順は、地域や家庭によって違う場合がありますが、おもに上から赤、白、緑のもちを重ねたものが多く見られます。

一段目の赤は、「桃の花」を、二段目の白は、「雪や残雪」を、三段目の緑は、「新緑や新芽」を表現しています。

これは、雪の中から新緑が芽吹き、桃の花が咲くという、春の訪れをイメージして重ねられたものだそうです。



## うしお汁

はまぐりのうしお汁は、桃の節句の行事食です。はまぐりは、対になっている貝以外とは決して合いません。そのことから、夫婦の仲のよさをあらわすとされています。

また、磯遊び（海辺や河原に集まり、草もちや貝料理を食べること）の時期に重なったことから、料理に使われたともいわれています。



## ご卒業おめでとうございます



そつぎょうせい卒業生のみなさん、そつぎょうごうごさいま卒業おめでとうございます。じゅうじつ充実した高校生活を送ることができたでしょうか？ おもいでに残っている給食はありますか？

私たちの体は食べたものでつくられています。給食を通して、栄養バランスをはじめ、地域の食文化、人を思いやる気持ちなど、さまざまなことを感じ、学んでくれていたらうれしいです。